

★ 第5回講義：企業が求める行動特性とEQとは！

★ 第6回講義：公務員試験合格への道

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人  
東京海洋大学・キャリア開発室  
電話：03-5463-0575  
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp

## ● 第5回 高度専門キャリア形成論が開催されました

### 「企業が求める行動特性とEQ（心の知能指数）とは」

平成29年10月19日(木) 16:20~17:50 白鷹館2F 多目的ホール

～ 考え抜く力・やり抜く力・チームワーク力と「EQ」を強化しよう～

塩谷 和美 特任教授 東京海洋大学キャリア開発室

#### ※ 入社する前に「社会人基礎力」を備えておいてほしい

これが企業ニーズだ。「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を備えたいと社会に出ることを期待されている。就活時の最終関門の面接では、第一にコミュニケーション力！そして人柄（明るさ・素直さ…）主体性、粘り強さの順で問われることになる。いつも上機嫌を心がけ、明るい表情を心がけよう。



#### ※ ビジネスで成功した人は対人関係能力に優れている

アメリカで成功した事業家2500人に「あなたはどんなスキルを身に付けて成功したのですか」と聞いたところ、80%が《コミュニケーション》としている。人との協働が売上と利益を上げる原動力である。《思考と行動は感情によって左右される》対話の場面では、その場にふさわしい感情をつくり出すことができれば、コミュニケーションは上手くいく。

#### ※ 企業ではIQ（思考能力）EQ（感情能力）どちらの能力が求められる？

IQは個人で有効な能力、EQは組織力として発揮される！どんな会社でも個人プレーで仕事する習慣はなく、すべての企業でチームワークを重んじている。どちらも必要な能力だが、両者が備わることで人も組織も動き、バランスよく機能することで成果が生み出されるのだ！EQは経験や訓練によって高めることが可能だ。おもてなしと感謝の気持ちを持って、日常の行動を変えていこう。

#### ※ EQ（感情能力）の磨き方

いつも上機嫌で、相手の立場に立って話をよく聞いて、肯定の言葉を意識して使おう！日常の考え方は、「楽しいことを考え」自分についている！と自己暗示にかけて、周りの人たちにいつの感謝の気持ちを持って、言葉にしてみよう！『ありがとう』はEQの象徴的な言葉なのです。

講義の中で自分の強みをしっかり他者に伝え、自分を理解してもらおうグループワークも行いました。

## キャリア開発室 ～キャリア面談で就職活動をしっかりとサポート～

### 2019年入社組の就活支援を開始しました！

#### ①自己分析と企業分析

・ 本人の適性と業界のマッチングを一緒に考えます。

#### ②エントリーシート作成から最終面接まで

・ 約半年間にわたる、就職活動すべての節目に的確なアドバイスをします。

#### ◆キャリア面談希望の方は下記のアドレスへメールでお問い合わせください

career@m.kaiyodai.ac.jp (キャリア面談担当：特任教授 塩谷和美)



## ● 第6回 高度専門キャリア形成論が開催されました

### 「公務員内定を勝ち取った学部・院生たちが語る！」

平成29年11月8日(水) 16:20~17:50 於白鷹館2F 多目的ホール

#### 『公務員への道と試験対策』を東海理事・副学長より講義いただきました

過去に国家公務員試験専門委員を務められた経験から、試験合格への対策を詳しく解説いただきました。試験対策書の第一は「水産白書」であり、専門科目対策はこの本1冊をマスターすることが合格への近道とのことです。毎年、東海先生が主催される『水産白書読み合わせ会』は受験生に大好評であり、合格者のほとんどがその講義を受けています。H30年2月から5回開催される講座にご期待ください！



#### ※ 中村 梓さん (BC4) 国家公務員：海上保安庁

海図作成や航海の安全を支える仕事に強い関心があり、海洋情報部に興味を湧いた。好奇心を失わず成長を続け、仕事と私生活を両立させることが自分らしい働き方。日本をより良く安心な国へ！という使命感を貫きたい。就活は「努力と運」というのが感想だが、皆さんには『未来に繋がる今！』を大切にしてほしい。



#### ※ 岡 謙佑さん (BC4) 地方公務員：三重県庁

出身県の三重に貢献したい！という強い思いが志願を叶えたと思う。人の役に立ちたいという公務員になる覚悟はできていた。就活では、周りの人たちに助けられたし、最後まで諦めないで良かったというのが率直な感想。就活のアドバイスは、自分を過度に追い詰めないでなるべく気楽に、本番はリラックスが肝要です。



#### ※ 藤井沙弥香さん (MC1) 地方公務員：広島県庁

海と人の暮らしにかかわる仕事がしたい！という思いが、公務員を通して地元への貢献したいという気持ちになった。これからは県民と一緒に広島を盛り上げていきたい。何事にも笑顔でポジティブに！人とのつながりを大切にしたいというのが私のモットー。就活はこれからの人生を真剣に考えるととても良い機会だった。



#### ※ 小寺 昇さん (MC2) 地方公務員：愛媛県庁

父親の出身地の愛媛には子供のころから馴染みがあり志願した。県外出身者ゆえの面接対策は十分練って臨んだ。誰にも負けない専門性を早く身に付けて、「あなたのおかげだよ」といわれる仕事ができるようになりたい。受験対策は他者との【差別化】カッター部での体験は大いに役立った。是非自分の強みを売り込んで下さい。



#### ※ 粕谷 直さん (MC2) 国立研究開発法人：科学技術振興機構（JST）

準公務員を目指したのは社会貢献度が高く、仕事の自由度も高いと考えたから。どんな仕事でもこなせるマルチプレイヤーになりたい。就活のスケジュール管理は大切。早めに準備し、自己分析は徹底的にやって自分の軸を定めておくのと良い。頑張った分だけ結果はついてくる。就活は大きく成長するいい機会だと思う。



#### ※ 大津山賢人さん (MC2) 国家公務員：水産庁

「入庁したい」という強い意志が功を奏した。今まで自分がやってきたこと全てが武器になりえる！計画的に作戦を立て、心の底からここへ行きたい！と思えるところを見つけて働く姿をイメージすると良い。海洋大学の授業科目は専門科目（水産）にそのまま直結している。公務員にふさわしいエピソードも用意しよう。



皆さんの共通点は強い使命感、社会貢献意欲と公益世務の精神、自分の利益ではなく他者のために働く意志の強さを感じました。地方や国の機関で責任ある職務を全うし、未来を切り拓きたい！皆さんの強い決意が印象的でした。（キャリア開発室 塩谷）